

福祉職員
地域活動団体等

のための

出張講座!!

申込フォーム



お仕事や地域での活動に役立つ講座を
開催しませんか

無料

認定・特定看護師が皆様の職場で講義・実技指導等のサポートを行います！
裏面に参考テーマ一覧がありますので参考にしてください。
申込はこちらからお願いいたします。

対 象

川崎市内の高齢・障害・児童福祉施設、その他地域活動団体等

*開催会場の確保をお願いします。
*開催に必要な機材(PCやプロジェクター等)や当日資料の準備をお願いします。

申込方法

上記申込フォームまたは川崎市福祉人材バンクホームページの申込専用フォームから、また、下記にご記入の上FAXでもお申込みができます。

※ より多くの方に活用してもらうため、同一施設での開催は、年度内1回までとさせていただきます。

また、講師の都合等により調整が難しい場合は、お断りすることもあります。

FAX申込書（FAX番号044-739-8740）

【事業所称】/ 担当者お名前	(フリガナ)				
住 所	〒				
電 話 番 号		F A X 番 号			
メールアドレス					
希望日時をご記入ください	第1希望	年	月	日	: ~ :
	第2希望	年	月	日	: ~ :
希望の講義テーマ (一覧からご希望の場合は番号を ご記入ください 例 A-①)					
看護師さんから直接教えてもらいたいことをご記入ください					

〈主催〉社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 〈協力〉川崎市立井田病院 〈協力〉川崎市立川崎病院

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

川崎市福祉人材バンク

申込み・
お問合せ

TEL

044-739-8726

FAX

044-739-8740

住所

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター5階

川崎市福祉人材バンクHP

<https://kawasaki-jinzaibank.jp/>

(参考)講座テーマ一覧

領域	テーマ
A 老年看護	①高齢者特有の健康問題とアセスメント ②人生の最終段階に備える 意思決定支援 ③ACP 支援のあり方
B 皮膚・排泄ケア	①ストーマ初級編(ストーマ装具交換の手順、漏れた時の対応) ②ストーマ中級編(合併症、ストーマ周囲皮膚トラブルへの対応) ③ストーマ上級編(皮膚トラブルに対する原因への対応、装具選択のアセスメント) ④創傷ケア(褥瘡ケア足にできる創傷とその対処方法) ⑤高齢者のスキンケア ⑥排泄ケア(オムツの機能と当て方、下痢・便秘へのケア) ⑦尿失禁(骨盤底筋体操) ⑧スキントアってなに。予防と対策 ⑨最新の褥瘡ケア
C クリティカルケア・ 集中ケア・ 救急看護	①緊急時の対応(出血、窒息、その他など)や救急要請の目安 ②初動が大切！現場でできる心肺蘇生(施設 Ver、病院 Ver) ③熱中症の初期対応(救急車を呼ぶか迷ったら)④災害大国なら知っておきたい災害対応の基本 ⑤AED の使い方 ⑥応急処置 ⑦ファーストエイド ⑧エコノミー症候群(災害看護)⑨災害時の栄養 ⑩バイタルサインのいろは ⑪ROM ⑫口腔ケアで肺炎予防 ⑬人工呼吸器ケア(人工呼吸器患者の観察ポイント) ⑭吸引 ⑮離床(離床の対象患者・離床のタイミング・注意点など) ⑯バイタルサイン ⑰急変を防ぐ観察ポイント ⑱フィジカルアセスメント(日常観察) ⑲いつもと違うを大切に
D 摂食嚥下障害看護	①食事介助の基本 ②嚥下障害のある方への食事介助 ③窒息/誤嚥対策 ④嚥下障害のある患者さんへの口腔ケアについて(知識と技術) ⑤誤嚥性肺炎予防につながるケア ⑥オーラルフレイル ⑦ポジショニング ⑧高齢者の食支援
E 感染管理	①手洗いについて(流水・石鹸、アルコール消毒の演習) ②個人防護具の着脱方法(手袋・エプロンなどの着脱演習) ③嘔吐物の処理(ノロウイルスを想定した処理演習) ④感染症別の対策(季節性インフルエンザなど) ⑤施設内ラウンド(各施設の環境改善策を一緒に考えます)
F 緩和ケア	①それぞれの場所での ACP のすすめかた(施設 Ver、在宅 Ver、対象に合わせて) ②より良い看取りまでの看護師の役割(施設 Ver、在宅 Ver、対象に合わせて) ③緩和ケアってどんなケア - 症状緩和、心理的サポートなど ④告知後の患者さんにどう関ればよいのか？(コミュニケーション技法を用いて) ⑤アピアランスケア(外見のケア)と社会的・精神的支援
G がん性疼痛看護	①痛みのマネジメント
H がん薬物療法看護	①押さえておきたい抗がん剤治療のきほん ②抗がん剤の血管外漏出時の対応 ③抗がん剤の曝露対策
I 認知症看護	①軽度認知障害(MCI)予防 ②抗アミロイド B 治療薬(レケンビ・ケサンラ)意思決定支援 ③認知症看護(ケアの基本) ④認知症看護と家族看護認知症看護のアセスメント方法 ⑤認知症看護のアセスメント方法 ⑥身体的拘束を減らすために出来る看護(身体的拘束最小化の取り組み) ⑦自由形式での「認知症なんでも相談会」「症例検討会」その他 ⑧「認知症かもしれない…」どのタイミングで受診したらいいの？ ⑨せん妄予防 ⑩コミュニケーションの工夫 ⑪心地よいケア ⑫認知症患者の退院支援 ⑬認知症の生活上の予防
J 精神科看護	①心の健康について(ストレスとストレス反応) ②感情のコントロールについて(アンガーマネジメント)③クライシスプランについて
K 糖尿病看護	①糖尿病って？(1 型・2 型・妊娠期・その他)病態～治療まで ②糖尿病患者さんへの関わり方や看護 ③患者さんと一緒に行うフットケア ④糖尿病治療の最前線(注射・内服・インスリンポンプ・リブレ) ⑤糖尿病をもつ高齢者への低血糖 ⑥糖尿病をもつ認知症高齢者へのセルフケア支援(自己血糖測定、インシュリン注射、GLP-1 製剤注射など) ⑦血糖パターンマネジメント ⑧予防的フットケア(爪切り、保湿)
L 手術看護	①手術看護の基本 ②ロボット手術の紹介(最新の手術の紹介)③病棟との連携(術直後の観察ポイント) ④オペ看護師の視点(術中)
M 小児救急看護 N 新生児集中ケア	①子どもによくある疾患(症状)とホームケア ②成長・発達から考える事故予防 ③子どもの虐待対応 ④新生児の観察(異常のサイン) ⑤入院となった赤ちゃんのご家族の気持ちと看護 ⑥産院や地域との連携について
O 在宅看護	①健康管理や日常生活支援:利用者の生活全体をみて、ケアに繋げる(例えば:誤嚥を繰り返す患者さんの口腔ケア やポジショニングや食形態の検討) ②セルフケアと自立支援の視点(予防的視点)を持ったケアの提供(転倒、転落、排せつケア、骨折、誤嚥、窒息など)
P 透析看護	①透析ってなに。透析治療の実際 ②腎不全といわれて注意すること ③塩分制限の必要性④透析患者の関わり
Q がん看護	①看護師同士のケアリングについて ②未成年の子どもがいるがん患者・家族ケア ③治療と仕事の両立
R がん放射線	①放射線療法の基本